

# 2015 年 航空宇宙流体科学サマースクール

## プログラム

・開催日：平成 27 年 8 月 2 日(日) – 平成 27 年 8 月 4 日(火)

・開催場所：ホテルあかね

〒259-0304 神奈川県足柄下郡湯河原町宮下 705

URL：<http://www.hotel-akane.com/>

・スケジュール

---

8 月 2 日(日)

13:30–13:35

- ・ 挨拶

13:35–14:20 セッション 1 (15 分×3 名)：司会 菊間 悠介 (名古屋大学)

- ・ 長廣 大樹 (愛知工業大学)  
「時系列 PIV を用いた水中爆発周辺の流れ場計測」
- ・ 高橋 航平 (首都大学東京)  
「修正 PARSEC 法を用いた遷音速・火星翼型最適設計」
- ・ 高梨 聡 (東京大学)  
「様々な平面形を持つ主翼上垂直舵翼の空力性能の比較」

休憩 (15 分)

14:35–16:15 セッション 2 (20 分×5 名)：司会 玉置 義治 (東京大学)

- ・ 丹波 高裕 (名古屋大学)  
「衝撃波-境界層干渉領域に対するレーザーエネルギー付加の影響」
- ・ 菊地 亮太 (東北大学)  
「データ同化によるリアルタイム乱気流予測の研究開発」
- ・ 互井 梨絵 (JAXA)  
「与圧ジェット機での光学計測手法による主翼変形量計測技術」
- ・ 豊田 篤 (Intelligent Light)  
「Introduction and Basics of FieldView」
- ・ 松尾 裕一 (JAXA)  
「航空工学における乱流モデルの仕組み (TBD)」

16:15–18:00

- ・ お部屋へ (休憩、入浴等)

18:00–20:00

- ・ 夕食

20:00–22:00 ナイトセッション 司会 小堺 孝和 (首都大学東京)

- ・ 千葉 一永 (電気通信大学)  
「係留式高層 LTA プラットフォームシステムの実現可能性検討」
  - ・ 相曾 秀昭 (JAXA)  
「差分近似の『変』な挙動」
- 

8月3日(月)

7:30–9:00

- ・ 朝食

9:00–10:15 セッション3 (15分×5名) : 司会 高梨 聡 (東京大学)

- ・ 菊間 悠介 (名古屋大学)  
「弱い衝撃波と乱流との干渉場の数値的研究」
- ・ 丸山 隼平 (鳥取大学)  
「衝撃波速度の高速化に向けた自由ピストン衝撃波管駆動部における特性解析(仮)」
- ・ 小林 保鷹 (首都大学東京)  
「スラット下面形状の空力及び騒音への影響調査」
- ・ 佐藤 駿吾 (愛知工業大学)  
「繰り返しアーク加熱による炭化珪素の材料特性試験」
- ・ 段塚 裕貴 (名古屋大学)  
「フライトアブレーションセンサー開発の現状と今後の課題」

休憩(15分)

10:30–11:45 セッション4 (15分×5名) : 司会 吉村 光生 (東北大学)

- ・ 青木 勇磨 (名古屋大学)  
「乱流場を飛行する超音速飛翔体の衝撃波と乱流の干渉実験」
- ・ 倉田 優太 (首都大学東京)  
「低速時の安定性を考慮した有翼式宇宙往還機設計」
- ・ 飯田 浩二 (愛知工業大学)  
「陽極酸化型 PSP における孔径変化が時間応答性に及ぼす影響」
- ・ 堀内 拓未 (名古屋大学)  
「アーク加熱される炭素成形断熱材の熱応答解析」

- ・ 山口 貴嘉 (東北大学)  
「多重極解析を用いた弾道飛行実験における空気力計測」

11:45-18:00

- ・ 昼食、交流会、記念写真撮影

18:00-20:00

- ・ 夕食

20:00-22:00 ナイトセッション 司会 菊地 亮太 (東北大学)

- ・ 宮島 敬明 (JAXA)  
「最近の計算機事情」
- ・ 加藤 博司 (JAXA)  
「設計に活かすデータ同化」

---

8月4日(火)

7:30-9:00

- ・ 朝食

9:00-10:20 セッション5 (20分×4名) : 司会 丹波 高裕 (名古屋大学)

- ・ 吉村 光生 (東北大学)  
「遺伝的アルゴリズムによる熱流体連成問題のトポロジー最適化」
- ・ 玉置 義治 (東京大学)  
「埋め込み境界法を用いた NASA-CRM 周りの空力予測への挑戦」
- ・ 大谷 清伸 (東北大学)  
「低速度軟体飛翔体による薄板衝突」
- ・ 岩川 輝 (名古屋大学)  
「エネルギー付加を用いた超音速流体制御の数値解析」

休憩(15分)

10:35-11:50 セッション6 (15分×5名) : 司会 山口 貴嘉 (東北大学)

- ・ 川崎 広勝 (名古屋大学)  
「衝撃波と乱流の干渉に関する研究」
- ・ 石黒 右恭 (鳥取大学)  
「プラズマアクチュエータを用いた境界層速度分布制御による風洞試験レイノルズ数効果低減の試み」
- ・ 加藤 優太 (愛知工業大学)  
「iPSP の時間応答性向上に関する研究」

- ・ 家弓 昌也 (名古屋大学)  
「能動制御大型対向式衝撃波管の試験気流に関する研究」
- ・ 小堺 孝和 (首都大学東京)  
「PIV 計測と最適化計算を利用した風洞試験計画の効率化」

11:50－11:55 あいさつ

---

#### ・参加費

参加費は以下の通りです。初日に現地で集めますのでご用意ください。

宿泊費：23,000 円 (食事代含む) (1泊2日の方は 13,000 円)

参加登録費：一般 8,000 円, 学生 3,000 円

#### ・部屋割りについて

別途お知らせします。こちらで適宜決めさせていただきますので、ご了承ください。

#### ・発表について

一人当たりの発表時間 (質疑応答を含む) は学部・修士学生の発表 15 分、その他の昼間の発表 20 分、ナイトセッションは最大 60 分です。プロジェクタが用意されておりますので各自 PC をご用意ください。

#### ・食事について

8/2 と 8/4 の昼食は手配しておりません。旅館内にはレストランがございませんので、湯河原駅周辺でお済ませください。8/3 と 8/4 の朝食については、7:30－9:00 の間に各自でお取りください。

#### ・送迎バスについて

湯河原駅～会場間の送迎バスがあります。時刻については別途お知らせします。

#### ・講演資料の提出

サマースクール後、講演を要約したもの (A4 で 1 ページ分) をメールにて提出してください。後日発表資料集をお送りさせていただきます。公表できないデータがある場合は、そのデータを削除するか提出できない旨をお知らせください。

#### ・お問い合わせ

今村 太郎 (東京大学大学院 工学系研究科)

TEL : 03-5841-6606 Email : timat@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

金崎 雅博 (首都大学東京大学院 システムデザイン研究科)

TEL : 042-585-8630 Email : kana@sd.tmu.ac.jp